

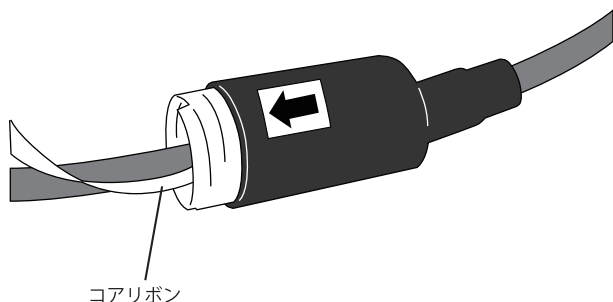
# 作業手順

## 中継部分

- ①ケーブルを中継前に、チューブをケーブルに通す
- ②チューブの先端が少し収縮するまで、コアリボンを反時計方向に回転させながら、矢印の向きへ引っ張る
- ③チューブを取り付け位置にセットする  
※余長（ケーブルにチューブを被せる部分）を両端に最低 20mm ずつ確保して下さい
- ④チューブの位置がずれていないか確認しながら、コアリボンを反時計回りに矢印の向きへ引き抜く  
※先端部分が固定された後は、収縮前のチューブ部分を掴まないで下さい

## 終端部分

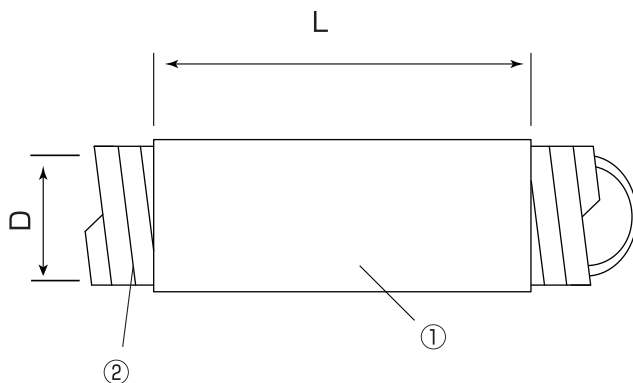
- ①矢印の指す方向から、チューブをケーブルに通す  
※向きに間違いがないか確認下さい
- ②機器にケーブルを接続する
- ③チューブの先端が少し収縮するまで、コアリボンを反時計方向に回転させながら、矢印の向きへ引っ張る
- ④チューブを取り付け位置にセットする  
※余長（ケーブルを被せる部分）を最低 20mm ずつ確保して下さい
- ⑤機器側にチューブの先端を押し付けながらコアリボンを反時計回りに矢印の向きへ引き抜く  
※先端部分が固定された後は、収縮前のチューブ部分を掴まないで下さい  
※一気に引っ張ると取り付け位置からずれるため、少しずつ引っ張って下さい



■ 矢印の向きにコアリボンを引っ張ってほめていきます。チューブを通す際の向きにご注意ください。

■ それぞれ余長（ケーブルに被せる部分）が 20mm 取れるように施工してください。

■ コアリボンをほめてく際は反時計方向に回転させながら引き抜いてください。からまります。



## 寸法

型番	収縮前の長さ L (mm)	収縮後の長さ (mm)	コア内径 D (mm)	適用径	
				最小値 (mm)	最大値 (mm)
JSC-S25/76B	55	76	25.0	7.0	19.0
JSC-S25/100B	78	100	25.0	7.0	19.0
JSC-S35/127B	100	127	35.0	12.5	30.0
JSC-S35/178B	135	178	35.0	12.5	30.0

※収縮後の長さは、チューブに何も挿入せずにコアリボンを引き抜いたときの長さです。コネクタ上にかぶせた際は、この寸法より若干短くなります。  
 ※同軸コネクタの外径はメーカーによって異なる場合があります。コネクタの外径寸法を確認した上で、チューブのサイズを選んでください。

No.	部品	材質	備考
①	収縮チューブ本体	シリコンゴム	
②	スパイラルコア	ポリプロピレン	

名称：通信用常温収縮チューブ  
 型番：JSC-SXX

株式会社 放送通信機器